

今の若者が何を考えているのか分からないと悩む管理職・リーダーの方へ

オンライン受講
(Zoom)一般社団法人 中部産業連盟
中産連

先が見えない時代に生きる

「イマドキ部下のマネジメント術」

＼『20代～30代前半の部下』への関わり方・巻き込み方・動機づけのしかた・ほめ方・叱り方／

とき

2021年 12月3日(金)

<1日研修 10:00～17:00>

開催形式

オンライン開催 (Zoom)



ご参加
いただきたい方

●管理職、リーダーの方

- ※特に 若手社員が何を考えているのか分からず、どう接していいのか悩んでいる方
- 今の若者が何にやりがいを見出すのか分からぬ方
- 指示通りに動かず、一方的に命じても、信じて任せてもうまくいかない方

超安定志向だが、仕事にはやりがいをしっかり求めるイマドキの若者との付き合い方とは？

- こちら側から“何か困ったことがあつたら聞いて”と言ったのに、何も聞いてこないし、ミスを繰り返す…
- 手伝って欲しいとお願いしても、「それは私の仕事ではありません」と平気で言う…
- 軽く注意しただけなのに、翌日から会社に来なくなったり、パワハラだと人事に告げ口された…

「最近の若い人は何を考えているのかわからない…」

実際問題、このようなことが、昨今職場で当たり前のように起こっています。

現代は **VUCA (Volatility:激動性、Uncertainty:不確実性、Complexity:複雑性、Ambiguity:不透明性) の時代** と言われており、若い方を中心に仕事に対する価値観や働き方は急速に変わりつつあります。

ミレニアル世代やZ世代とも言われる現代の若者は、日本経済の成長期ではなく停滞期に生まれ育ちました。それゆえ、将来に対する危機感も強く、変化に対して柔軟であり、中高年が築きあげてきた仕事觀に対して懐疑的に見る傾向があります。特に、慣例や古いしきたりに対しては、新しい変化を望み、とても合理的な考え方を持っています。

そんな中、**今の上司や管理職が受けってきた昭和～平成初期の指導法やマネジメント方法を、そのままイマドキの部下に行なっても、あっさり拒絶されてしまい、あつという間に信頼を失ってしまいます。最悪の場合、感情的になった上司が自分の意見を押し付けたり、部下に冷たく接してしまうことによって、部下はパワハラを訴えたり、会社を退職してしまったりします。**こうなってしまうと企業側としては大きな損失です。

そこで、本研修では、上司の方が過去自分が受けてきた指導やマネジメントをイマドキ部下にしないようにし、これに加え、イマドキ部下の意欲を誘発し、彼らが前のめりで仕事をしてもらえるような育成方法をお伝えします。具体的には、

- ◎ VUCA時代に求められる「21世紀型リーダーシップのあり方」
- ◎ イマドキ部下に安心感・信頼感・納得感を抱かせ、自社でしっかりと結果を出したいと思わせる接し方
- ◎ イマドキ部下を無意味に落ち込ませず、チャレンジングな姿勢を生む「行動是正のしかた」
- ◎ イマドキ部下の心に刺さり、動機づく伝え方

など、**「イマドキ部下にフィットしやすい21世紀型の育成術」** を身につけます。

過去研修にご参加いただいた方からは、『職場にいる若手の部下と前向きに接する自信が持てるようになった』、『縦の関係ではなく、横の関係(伴走感・並走感)で接することが大切だと分かった』、『テレワークで直に会えない場合でも有効な方法だと感じた』、といったご感想をいただいております。

イマドキ部下の育成に自信が持てない、煩わしいのでイマドキ部下の育成から逃げている、イマドキ部下に本気で向き合えていない、といった方はこの機会にぜひ本研修にご参加ください。

先が見えない時代に生きる「イマドキ部下のマネジメント術」

講 師

中産連パートナー講師（組織活性化コンサルタント）

ベンチャー企業を株式市場に上場させた後、経営不振の会社の取締役として、現場の最前線でリストラを指揮。やる気を失っていた社員を蘇らせ数億円あつた借金を約3年で完済し、再建を果たした。その後創業し、現在は、コンサルタントとして大企業から中小企業まで業績向上・組織力強化・資金調達の支援を中心に行い、支援先すべての企業において業績向上に導いている。丁寧で分かりやすい指導は短期間で高い成果を生み出すことで、支援先から高い評価を得ている。複数の会社、団体の代表を勤める中、障害者など労働市場で不利な扱いを受ける方のために、新たな市場作りと雇用創出活動も精力的に行っている。

◆ 研修プログラム

1.20世紀型と21世紀型労働者の価値観の違い 【講義→演習】

- (1)20世紀型労働者の優先順位は「地位、名声、お金」
 - ・では、今の若い人達の優先順位は何?
- (2)イマドキ部下の傾向、「つくし世代」って何?
- (3)「つくし世代」が育ってきた背景や持つ特徴

4. イマドキ部下へ心に響く伝え方

【講義→演習】

- (1)プレッシャーをかけてしまう伝え方と、「これならできる!」と一步踏み出しやすい声のかけ方
- (2)ティーチング的アプローチとコーチング的アプローチの見極め方&使い分け方
- (3)目標設定を細分化して、小さな成功体験を積ませることの重要性
- (4)VUCA時代のリーダーが認識しておくべき「褒めると叱る」の目的
- (5)困難な仕事にチャレンジする姿勢を生む褒め方と、無難(現状維持)に流れてしまう褒め方(演習)
- (6)トラブルが発生した時、リーダーはどういう指導をすべきか?

5. 21世紀の組織形態に響く言葉

【講義→演習】

- (1)イマドキ部下は、どんなリーダーを求めているのか
 - ・キーワードは「巻き込む」「つながる」「助け合う」
- (2)組織はピラミッド型からネットワーク型へ移行していく
- (3)イマドキ部下を持つリーダーへ
 - ・人の関わりがあり、会話が多いリーダーほど実は生産性をあげている
 - ・リーダーは、内外豊富な人のネットワークをイマドキ部下に提供できるかが鍵

6. イマドキ世代のマネジメントのまとめ

先が見えない時代に生きる「イマドキ部下のマネジメント術」(12/3) 参加要項／参加申込書

参加費（1名様）	中産連会員30,800円(消費税込) 中産連会員外36,300円(消費税込)
申込方法	<ul style="list-style-type: none">●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。https://www.chusanren.or.jp申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	<ul style="list-style-type: none">①開催日の約1週間前なりましたら、参加者宛に「参加用URL」「ミーティングID」「パスコード」をメールにてご案内します。②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 <p>【オンライン受講の注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none">・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外の使用をお断りします。・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)……受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異りますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 FAX0120-342-340 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp

会社名

年 月 日

〒

所在地

TEL

FAX

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)	会員	・	会員外

今回ご記入いただいた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧下さい。同意のうえ、ご協力ををお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にレ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない